

証券コード：9179



"K"LINE KINKAI

# 株主通信

vol.9 2013年 9月



シルバーエイト

川崎近海汽船株式会社

# 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。  
第48期第2四半期の営業概況ならびに事業内容をご理解いただくために、株主通信をお届けいたします。

当第2四半期連結累計期間（2013年4月1日から2013年9月30日まで）におけるわが国経済は、政府による経済政策、日本銀行による大幅な金融緩和策により、円安・株高が進み、景況は緩やかに回復基調となりました。

海運業界を取り巻く環境は、米国をはじめ一部に底堅さが見られるなど、世界経済全体としては緩やかな回復基調が続いたものの、一方で燃料油価格の高止まりや近海船の市況低迷が継続し、厳しい経営環境となりました。

このような状況下、当社の第2四半期連結累計期間の売上高は226億45百万円となり前年同期比6.0%の増収となりました。営業利益は12億61百万円となり前年同期比32.3%の増益、経常利益は12億48百万円となり前年同期比46.4%の増益となりました。特別利益を1億74百万円、特別損失を98百万円計上した結果、四半期純利益は8億41百万円となり前年同期比7.2%の増益となりました。

中間（第2四半期）配当につきましては、1株当たり5円とさせていただきますことになりました。しかし、期末配当につきましては、海運市況等不透明な状況下、1株当たり4円を予定としており、年間配当は1株当たり9円となる予定です。

海運業界を取り巻く環境は、依然厳しい状態におかれていますが、各部門にわたって一層の業績向上を目指す所存です。

株主の皆様におかれましても、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

石井 繁 礼



## CONTENTS

- 株主の皆様へ ..... 1
- トピックス ..... 7
- 財務ハイライト ..... 2
- 連結財務諸表 ..... 8
- 部門別営業概況 ..... 3
- 株式の状況 ..... 9
- 船舶紹介 ..... 4
- 会社概要 ..... 10
- シルバーエイト紙上見学会 ..... 5
- 株主メモ ..... 裏表紙

## 当第2四半期の業績結果

### ■ 連結業績

売上高	226億45百万円	(前期比 + 6.0%)
営業利益	12億61百万円	(前期比 +32.3%)
経常利益	12億48百万円	(前期比 +46.4%)
純利益	8億41百万円	(前期比 + 7.2%)

### ■ 連結財務状況

総資産	454億97百万円
純資産	228億80百万円

### ■ 連結キャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フロー	38億55百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	10億17百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17億42百万円

### ■ 中間（第2四半期末）配当金

1株当たり5円（前期比+1円）

## 通期の業績予想

### ■ 連結業績

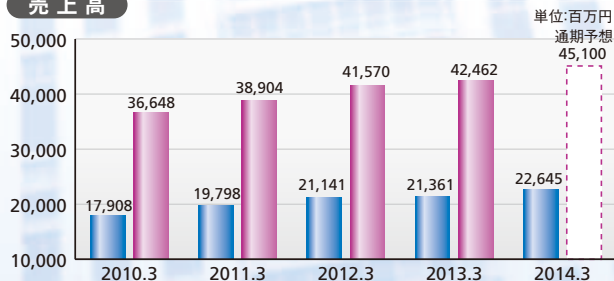
売上高	451.0億円
営業利益	18.5億円
経常利益	18.0億円
当期純利益	11.5億円

（下期の想定円ドル為替レート 1ドル=100円）

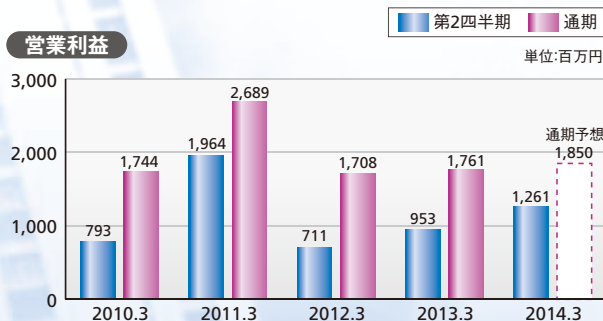
### ■ 年間配当金

1株当たり9円（中間（第2四半期）5円・期末4円）を予定

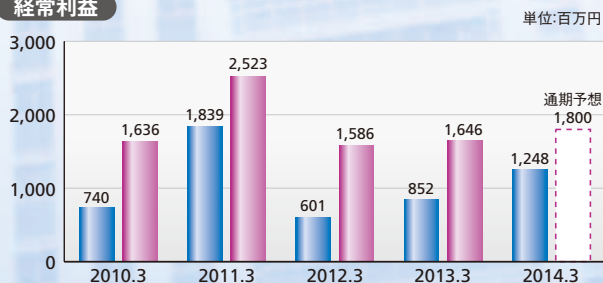
### 売上高



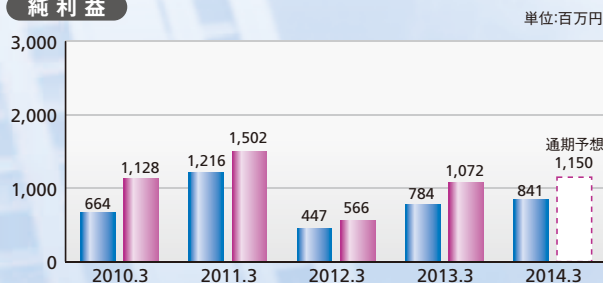
### 営業利益



### 経常利益



### 純利益



# 部門別営業概況

## 近海部門 売上高

80 億 52 百万円

### バルク輸送

国内セメントメーカーの堅調な生産活動を背景に、石炭、石膏、セメントなどで安定した輸送量を確保しました。

### 木材輸送

復興需要等で輸入合板の輸送量は前年同期を上回りましたが、チップ輸送では市況の低迷が続きました。

### 鋼材・雑貨輸送

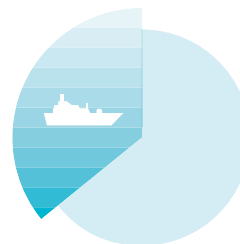
航路再編により海峡地向けの輸送量が減少し、インドネシア向けの輸送量は増加しました。また、タイ向けは前年同期並みの輸送量となりました。

当部門の売上高は80億52百万円となり、前年同期に比べて5.6%の増収となりました。また、営業損失は前年同期4億77百万円から48百万円改善し、4億29百万円となりました。

## 部門別構成比(%)

### 近海部門

35.6%



## 内航部門 売上高

145 億 58 百万円

### 不定期船輸送

石灰石専用船および石炭専用船は安定的に稼働し、小型貨物船も荷動きが上昇したことから稼働が上がりました。

### 定期船輸送

安定した天候に加え積極的な営業活動により、輸送量は前年同期を上回りました。

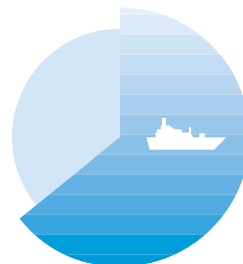
### フェリー輸送

新造船の投入効果もあり、旅客・乗用車の輸送量が前年同期より大幅に増加しました。

当部門の売上高は145億58百万円となり、前年同期に比べて6.3%の増収となりました。また、営業利益は16億77百万円となり、18.0%の増益となりました。

### 内航部門

64.3%



### その他事業部門

当事業の主なものとしては、北海道地区における不動産賃貸業などがありますが、当部門の売上高は34百万円となり、前年同期に比べ9.7%の減収となりました。また、営業利益は14百万円となり、35.0%の増益となりました。

## 近海部門

### ▶ バルク輸送

ロシア、ベトナム、インドネシア、豪州から石炭、タイから石膏や砂糖を日本、韓国、中国向けに輸送しています。

### ▶ 木材輸送

マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン等から日本向けに南洋材、インドネシア、中国、マレーシアから日本向けにチップを輸送しています。

### ▶ 鋼材・雑貨輸送

日本からタイ、香港、シンガポール、マレーシア等を中心に東南アジアに向けて鋼材、機械、プラント等を輸送しています。



計 **30** 隻

## 内航部門

### ▶ 不定期船輸送

鉄鋼副原料やセメント原料となる石灰石、電力（火力発電）用石炭のほか、鋼材、コークス、スラグ、スクラップなど多様な物資を日本各地に輸送しています。

**8** 隻



### ▶ 定期船輸送

貨物を積載したトレーラーやトラック、建設機械、商品乗用車等の無人航送を行う「RORO船」定期航路を運航し、主に関東から北海道間、関東から九州間でさまざまな品物を効率的に輸送しています。

**8** 隻



### ▶ フェリー輸送

八戸と苫小牧の間を毎日4便運航し、本州と北海道を最短ルートで結ぶ重要基幹航路として、宅配貨物や生鮮食料品など人々の暮らしに必要な物資を輸送しています。

**4** 隻





# 特集 シルバーエイト紙上見学会



## 特等室

和モダンを基調としたツインルーム。ゆったりと落ち着いた空間で優雅なひとときをお楽しみください。

●室内にTV、トイレ、浴室、洗面台完備(寝具・浴衣・バスタオル付)

※定員2名



## シルバーエイト

■就航 2013年6月30日

■総トン数 9,483t ■全長 142.6m ■航海速力 20.5ノット

■車両積載能力 トラック68台 (12m換算)、乗用車30台

■旅客定員 600名

特等室 8名 (2名×4室)

1等室 100名 (2名×10室、4名×20室)

2等寝台室 80名 (2名×40室)

2等室 368名

ドライバーズルーム 44名 (1名×44室)



## 1等和室

ご家族でもグループでものんびりくつろげる和室を多数ご用意しました。

●室内にTV、洗面台完備(寝具・浴衣付)

※定員4名



## エントランスホール

船旅のご案内をはじめ、船舶電話や自動販売機、ショッピングカウンターのご利用ができます。



## 2等寝台室

気軽に使えてプライバシーもしっかり確保。気ままなぶらり旅にぜひどうぞ。

※定員2名



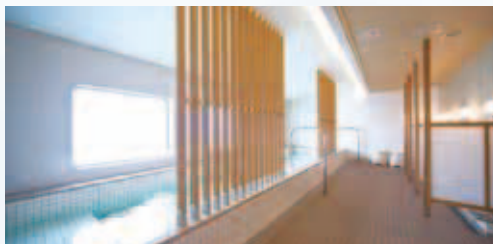
### ペットルーム

ケージを備えたペットルームで大切な家族をお連れします。

※ペット同伴可能な1等2名洋室もご用意しています。

### 展望浴室

大海原を眺めながらのバスタイム。広いお風呂でのんびりしながら、ひととき贅沢な気分が味わえます。



### 1等2名洋室

2段ベッドがついた洋室。ご夫婦やカップルで気軽にご利用ください。

●室内にTV、洗面台完備(寝具・浴衣付)

※定員2名

定員4名の洋室もご用意しています。

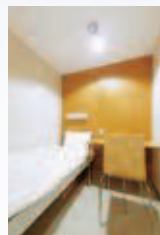


### 2等室

座席指定で、座席ごとにロッカー、マットレスを設置。気軽に利用できて快適に過せるのが魅力です。

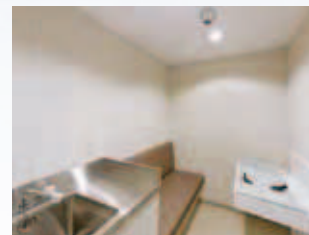
### ▼レディースルーム

2等レディースルームには、メイクルームをご用意しています。



### ドライバースルーム

トラックドライバーの皆様専用です。疲れを癒し、リフレッシュできる個室です。



### ベビールーム

おむつ替えや授乳ができる、赤ちゃん連れにうれしいベビールームを完備。

# トピックス

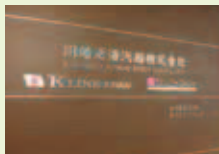
## TOPICS 1 海洋資源開発・再生可能エネルギー支援船事業への進出

世界のエネルギー需要の高まりとともに海洋でのエネルギー資源開発の動きも活発化しております。このような中、当社は今後需要が高まることが見込まれる日本沿岸・近海における海洋資源開発・探査・掘削設備および洋上再生可能エネルギー設備に関わるオフショア支援船業務へ本格的に進出いたします。2013年9月、日本沿岸・近海域において海洋資源開発の支援船（オフショア支援船事業）運航で豊かな経験・実務ノウハウを持つ株式会社オフショア・オペレーションとの間で業務提携に合意、合併事業として10月にオフショア支援船運航会社“株式会社オフショア・ジャパン”を設立いたしました。同社ではウィンチ能力・船位保持システム等で国内既存船の性能を上回る強力な支援船（AHTSV）を新造投入し、より付加価値の高いオフショア支援サービスを提供できる体制を目指します。



イメージ

## TOPICS 2 本社移転



新住所

〒100-0013 東京都千代田区霞が関三丁目2番1号  
霞が関コモンゲート西館

当社は2013年11月5日に本社を移転いたしました。場所は旧オフィスビルから5分程離れた“霞が関コモンゲート西館”です。新オフィスビルは2007年に竣工され、超高層建築物の構造計算基準で定められた地震動の1.2倍の振動を想定して設計されており、安全性を確保した耐震性能を持つとともに、都心にありながらも緑に包まれたビジネス拠点となっています。

移転準備による書類整理はスタッフ一同が文書削減、ペーパーレス化をあらためて認識するきっかけにもなりました。オフィスが2フロアから1フロアにまとまり、より風通しの良い職場環境となりましたので、今まで以上にスタッフ同士のコミュニケーションを高め、業務効率の向上を図ります。

### 本社ビルの歴史

1966年～1975年	9年間	神港ビル（神戸市中央区）
1975年～1983年	8年間	旧 東京海上ビル新館（千代田区丸の内）
1983年～2004年	21年間	旧 飯野ビル（千代田区内幸町）
2004年～2013年	9年間	大同生命霞が関ビル（千代田区霞が関）
2013年～		霞が関コモンゲート西館（千代田区霞が関）



# 連結財務諸表

K LINE KINKAI

## ▼第2四半期連結貸借対照表 (要約)

(単位：千円)

資産の部	当第2四半期末 2013年9月30日現在	前期末 2013年3月31日現在
流動資産	13,965,628	10,863,270
固定資産	31,531,567	34,132,577
有形固定資産	29,701,332	32,646,368
無形固定資産	112,031	106,162
投資その他の資産	1,718,203	1,380,047
資産合計	45,497,196	44,995,848

負債の部	当第2四半期末 2013年9月30日現在	前期末 2013年3月31日現在
流動負債	8,571,409	7,694,392
固定負債	14,045,259	15,531,631
負債合計	22,616,668	23,226,024

純資産の部	当第2四半期末 2013年9月30日現在	前期末 2013年3月31日現在
株主資本	22,493,458	22,226,334
資本金	2,368,650	2,368,650
資本剰余金	1,248,849	1,248,849
利益剰余金	18,903,465	18,636,341
自己株式	△27,505	△27,505
その他の包括利益累計額	387,069	△456,802
その他有価証券評価差額金	238,722	133,568
繰延ヘッジ損益	4,255	—
土地再評価差額金	139,943	△588,700
為替換算調整勘定	4,147	△1,669
純資産合計	22,880,527	21,769,823
負債純資産合計	45,497,196	44,995,848

## ▼第2四半期連結損益計算書 (要約)

(単位：千円)

	当第2四半期 累計期間 自 2013年4月 1日 至 2013年9月30日	前第2四半期 累計期間 自 2012年4月 1日 至 2012年9月30日
売上高	22,645,736	21,361,797
売上原価	19,605,849	18,576,506
売上総利益	3,039,886	2,785,291
販売費及び一般管理費	1,778,287	1,831,554
営業利益	1,261,599	953,736
営業外収益	84,330	33,251
営業外費用	97,482	134,149
経常利益	1,248,447	852,837
特別利益	174,770	548,792
特別損失	98,746	78,754
税金等調整前四半期純利益	1,324,472	1,322,875
法人税等	315,450	674,669
法人税等調整額	168,247	△136,195
少数株主損失 (△)	△291	—
四半期純利益	841,066	784,402

## ▼第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：千円)

	当第2四半期 累計期間 自 2013年4月 1日 至 2013年9月30日	前第2四半期 累計期間 自 2012年4月 1日 至 2012年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,855,204	2,899,602
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,017,294	△5,150,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,742,101	2,880,105
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,747	△2,028
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,154,145	627,479
現金及び現金同等物の期首残高	3,054,978	3,192,274
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,209,124	3,819,754

記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 株式の状況 (2013年9月30日現在)

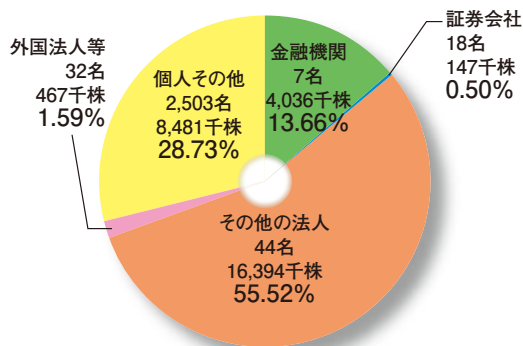
◆発行済株式の総数 29,359,236株  
(自己株式165,764株を除く)

◆株主数 2,604名  
(前期末比 15名増)

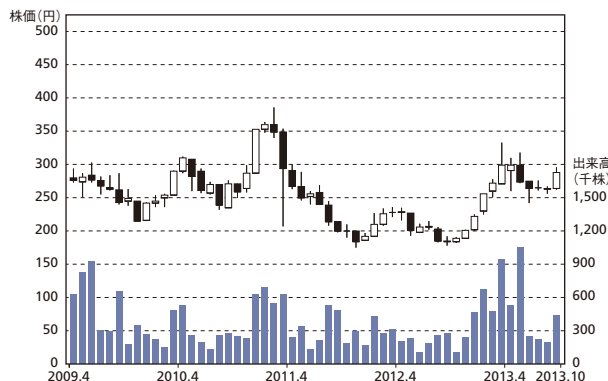
◆大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	株式数 (千株)	持株比率 (%)
川崎汽船株式会社	14,040	47.55%
東京海上日動火災保険株式会社	1,840	6.23%
株式会社損害保険ジャパン	1,080	3.65%
三井住友海上火災保険株式会社	598	2.02%
川崎近海汽船従業員持株会	429	1.45%
北海運輸株式会社	350	1.18%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	336	1.13%
株式会社栗林商会	304	1.02%
株式会社ダイトーコーポレーション	278	0.94%
小池 恒三	210	0.71%

◆株式の所有者別状況



◆株価及び株式売買高の推移 (2013年10月末現在)



## 表紙の船

The Ship on the Cover

## “シルバーエイト”

本船は1990年(平成2年)に竣工した「べが」の代替船として内海造船株式会社瀬戸田工場(広島県尾道市)にて建造され、2013年6月に就航いたしました。

八戸発の最も利用客が多いダイヤに投入するため、客室デザインの検討を重ね、「和モダン」をテーマとした落ち着いた癒しの船内空間となっています。また、女性やお子さまばかりでなく、シニア層にも優しい船であるために、エレベーター、エスカレーターを設置などバリアフリーにも対応しています。

「シルバープリンセス」に続く本船の就航により、シルバーフェリーの歴史に、また新たな1ページが加わりました。お客さまが快適な旅をお楽しみいただけるようお手伝いいたします。



船舶概要

総トン数 9,483t  
全長 142.6m  
航海速度 20.5ノット

旅客定員 600名(全席指定)

車両積載能力  
トラック68台、乗用車30台

# 会社概要 (2013年9月30日現在)

K LINE KINKAI

<b>社名</b>	川崎近海汽船株式会社 KAWASAKI KINKAI KISEN KAISHA,LTD.	<b>役員</b>	代表取締役社長 石井 繁礼 専務取締役 上杉 芳人
<b>設立</b>	1966年(昭和41年)5月1日		常務取締役 木村 孝史
<b>本社</b>	東京都千代田区霞が関三丁目2番1号 (※2013年11月5日より)		常務取締役 赤沼 宏 常務取締役 高田 雅彦
<b>資本金</b>	23億6,865万円		取締役 友井 彰彦
<b>代表者</b>	代表取締役社長 石井 繁礼		取締役 杉本 利文 取締役 寅谷 剛
<b>従業員数</b>	387名		取締役 小山 卓三
<b>主な事業内容</b>	海上運送事業 海運仲立業 港湾運送事業および倉庫業 貨物運送取扱事業 海運代理店業		取締役 川崎 誠司 監査役 島村 康雄 監査役(非常勤) 堤 則夫 監査役(非常勤) 生和 勉 監査役(非常勤) 鈴木 修一

## 運航船舶

※他社との共有船

	船名	船種	総トン数	重量トン数(k/t)	主機馬力(kw)	航海速度	建造年月	就航状況
社船・共有船	ほっかいどう丸*	RORO	11,386	6,890	D-14,940	22.6	2013年2月	内航定期船
	やまさくら	石炭専用	17,658	15,000	D-5,180	13.5	2013年1月	内航不定期船
	シルバープリンセス	フェリー	10,536	4,315	D-7,200×2	20.5	2012年4月	フェリー
	JP TSUBAKI*	石炭専用	7,287	6,600	D-3,250	12.0	2008年11月	内航不定期船
	JP COSMOS*	石炭専用	7,287	6,600	D-3,250	12.0	2008年2月	内航不定期船
	美津川丸	石灰石専用	3,497	5,800	D-2,450	12.5	2007年10月	内航不定期船
	第二ほくれん丸	RORO	13,950	6,598	D-17,840	23.5	2006年7月	内航定期船
	ほくれん丸	RORO	13,950	6,597	D-17,840	23.5	2006年6月	内航定期船
	神川丸	RORO	13,018	6,387	D-15,900	21.0	2002年10月	内航定期船
	勇王丸*	RORO	9,348	5,335	D-12,640	20.7	2001年6月	内航定期船
	シルバーウィーン	フェリー	7,005	3,455	D-8,826×2	20.7	1998年3月	フェリー
	須寿川丸	ブッシャーバージ	94	3,918	D-1,764	9.8	1992年7月	内航不定期船
社船・共有船計		12隻	115,016	77,495				
定期備船		38隻	357,621	506,603				
運航船舶合計		50隻	472,637	584,098				

# 川崎近海汽船株式会社

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号 (〒100-0013)

TEL:03-3592-5800 FAX:03-3592-5911

当社IRサイトをご活用ください。

当社ホームページでは、プレスリリースや決算情報等を掲載しております。ぜひご活用ください。

<http://www.kawakin.co.jp/ir/index.html>

## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 同上総会権利行使株主確定日 3月31日
- 配当金受領株主確定日 3月31日
- 中間(第2四半期末)配当受領株主確定日 9月30日
- 基準日 上記確定日のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 郵送物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
- 公告方法 電子公告により行います。公告掲載URL (<http://www.kawakin.co.jp/>)  
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 配当金計算書について 配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は大切に保管願います。  
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。
- 復興特別所得税について 2013年1月1日より「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が施行され、2013年1月1日から2037年12月31日までの間(25年間)に生じる所得には、その所得税額の2.1%が「復興特別所得税」として課税されることとなりました。株式等の配当金等もこの対象となり、源泉所得税を徴収する際、復興特別所得税が併せて徴収されます。

### <上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について>

配当金の支払開始日	2013年1月1日～2013年12月31日	2014年1月1日～2037年12月31日
上場株式等の配当等の税率	<b>10.147%</b>	<b>20.315%</b>
	内訳 所得税+復興特別所得税 7.147% 住民税 3%	内訳 所得税+復興特別所得税 15.315% 住民税 5%

※上場株式等の配当等に係る所得税率・地方税率は2013年12月31日までは租税特別措置法により軽減されています。



古紙配合率70%再生紙を使用しています